

アムGENKI!

学ぶより、楽しめ！ English Camp



「学ぶより、楽しめ！」をキャッチフレーズに今年も開催したEnglish Campは大成功で終了することができました。

英語を身近に、そして英語が自然に身についたいい機会になったと思います。子ども達はこのキャンプを終始、全身で、全力で、全開で、楽しんでおりました。子どもは本当に楽しむ天才だと思います。全力で楽しむ中で自然に多くの学びも得たようでございます。

さて、子ども達は、「習う」機会が多いのですが、「学ぶ」機会が意外と少ないと思います。学校も受動的な授業が殆どですし、子ども達の習い事全般においても習い事の言葉の通り「習う」が当たり前の様です。もちろん「習う」も大事ですが、子ども達にとっては能動的に「学ぶ」ことも当然必要なことです。学ぶためには、学びたいという気持ちが必要となり、また、何かの体験の中で自然と学びを得る機会も重要です。そんな今回のキャンプでは、北山の大自然の中で、日常からちょっと飛び出した非日常というシチュエーション、しかも、楽しい時間、空間が自然と「学ぶ」機会を与えてくれたキャンプだったと感じました。これが古賀道場のEnglish Campの最大の魅力であり、参加しないと得られない学びなのです。

古賀道場では、教わって「習う」より、自ら「学ぶ」を大事にしております。今回のキャンプが子ども達の中に、「学ぶ」という意識の種を植え付けることができたのなら良かったと思います。

English Campその① 極寒のカレー作り



今年のカレー作りは極寒の中で震えながらの作業となりましたが、それでも、みんな率先して自分の仕事をし、班で協力してカレー作りが出来ました。しかも、昨年とは比べ物にならないほど、ご飯も美味しく炊け、カレーも美味しくできました。

食べた後の炭がついた鍋を洗うのが一苦勞で、みんな、冷たい水に悶絶しながら鍋と格闘しておりましたが、なんとか時間内にカレー作りプログラムを完了することができました。グッジョ！です。

English Campその③ 演劇ワークショップ



こちらも昨年に引き続き、青柳先生に演劇ワークショップを行っていただきました。ゲーム感覚のプログラムで表現力をしっかり学びました。青柳先生の演劇アクティビティの引き出しはすごく多くて、いつも子ども達を楽しませてくれます。子ども達もいつの間にか、演者となり上手に演技しておりました。北山というシチュエーションが子ども達の心を積極的にしてくれたのだらうと思います。

その他にも、キャンドルヨガや、モーニングヨガ、パトリック先生の英語レッスンなど、盛りだくさんの2日間で、さすがの子ども達も疲れが出てくるかと思いきや、後1泊したい子が続出、本当に楽しかったようでした。自然に英語を身近に感じることができるEnglish Camp、来年も11月に開催予定です。来年もたくさんのご参加お待ちしております。

English Campその② ランドリーさんと英語で遊ぼう



今年もランドリーさんに来ていただき、楽しい楽しい英語レッスンを行っていただきました。自称「サガリカ人」のランドリーさんの巧みな佐賀弁と英語でのレッスンは本当に子ども達の気を引き付け、あっという間に子ども達の心を捉えてました。ランドリーさんの子ども達を飽きさせないリードで、低学年から高学年まで本当に楽しんで学ぶことができました。チームで協力して行うゲームでは、リーダーがしっかりサポートして各班真剣に取り組むことができました。

English Campその④ 楽しいバーベキュー



このキャンプの締めくくり、楽しかったキャンプをお楽しみのバーベキューで仕上げます。みんな朝ごはんをしっかり食べたのにすでにお腹ペコペコで、早くお肉にかぶりつきたかったけど、なかなか炭に火が起きず苦勞しました。それでも、焼き始めたらガッツリお肉をたらふく食べました。

土曜日とは打って変わってポカポカ陽気の中、気持ちいい、そして美味しいバーベキューでした。